

(地 227)

令和 2 年 7 月 22 日

都道府県医師会

担 当 理 事 殿

日本医師会常任理事

長 島



N B C R 対策推進機構

「医療従事者のための爆発物災害対策医療講習会」の開催について（再依頼）

さて先般、令和 2 年 6 月 23 日付（地 178）の文書をもって、貴会に N B C R 対策推進機構による「医療従事者のための爆発物災害対策医療講習会」の開催についてご案内をお送り申し上げたところですが、同機構より再度、周知方依頼がありました。

つきましては、貴会におかれましても、本件についてご了知いただくとともに、貴会災害医療担当者等への周知方につきご高配賜りますようお願い申し上げます。

02NBCR第143号
令和2年 7月6日

公益社団法人 日本医師会
常任理事 長 島 公 之 殿

特定非営利活動法人
NBCR対策推進機構
理事長 井 上 忠 雄



「医療従事者のための爆発物災害対策医療講習会」
の都道府県医師会への広報についてのお願い

謹啓

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、弊機構は令和2年度事業の一環として、「医療従事者のための爆発物災害対策医療講習会」を別添のとおり計画しております。

つきましては、本講習会について都道府県医師会への広報をご配意賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

謹白

別添：「医療従事者のための爆発物災害対策医療講習会」（案）

問合せ先：益田亮介、阿部剛士、吉田 満
電 話：03 - 5829 - 6187
F A X：03 - 5829 - 6197
E - mail：info@nbc-taisaku.com

「医療従事者のための爆発物災害対策医療講習会」(案)

ー止血帯(タニケット)による実習を含むー

(救命・救急医、産業医等医療従事者等が知っておくべきこと)

(1級認定コース・日医生涯教育制度単位認定) (申請中)

後援：公益社団法人 日本医師会

開 講 の ご 案 内

4月19日開催予定でありました「医療従事者のための爆発物災害対策医療講習会」は、この度の新型コロナウイルスの流行拡大のため延期をしておりましたが、来る9月13日に開催することを計画いたしましたので改めてご案内いたします。皆様、ご承知の様に、現在、世界の彼方此方で、年間1万～1万5千件のテロが発生しております。これらのテロの殆どは、爆弾テロを主体とするテロで、発生回数、手段、標的において従来と全く変わった脅威が生じております。これらの動向は、延期された来年(2021年；令和3年)の東京オリンピック開催を目前に控える我が国の大きな懸念事項となっており、爆発物災害対策、とりわけ、爆発物医療対策の重要性が改めて認識されております。

日本で若しテロが起こるとすれば、爆発物事案の生起の可能性が大であると観られており、イベント等の多いわが国では、全国の医療災害対策担当者等から医療従事者のための爆発物対策医療講習会の実施の要請が高まっております。このため、弊機構では、別紙の通り「医療従事者のための爆発物災害医療対策講習会」(救命・救急医、産業医等医療従事者が知っておくべきこと)を改めて開講することといたしました。

今回の講習会は、爆発物災害医療対処に真に役立つ第1級の危機管理コース(爆発物テロ対策医療責任者1級認定)として、図上演習も加え、受講生の皆様に討議して頂きます。また、今回も、止血帯(タニケット)を使用した止血実習等も行い医療従事者の技術向上にお役立て頂きたいと念じております。

ご多忙中の折柄誠に恐縮に存じますが、奮ってご参加下さいますようご案内申し上げます。

令和2年7月吉日

NPO法人 NBCR対策推進機構

会 長 片 山 虎之助

理 事 長 井 上 忠 雄

「医療従事者のための爆発物災害対策医療講習会」について（案）

—止血帯（タニケット）による実習を含む—

—主として救命・救急医、産業医等医療従事者が知っておくべきこと—

1級認定コース・日医生涯教育制度 5.5 単位認定（申請中）

主催 NPO法人 NBCR対策推進機構

後援 公益社団法人 日本医師会

■ 趣 旨

来年 7～8 月（令和3年）に東京オリンピック・パラリンピックの開催が延期されましたが、最近の諸外国での爆弾テロやボストンマラソン爆破事件・過去のオリンピック時に生じたテロ事件等では、殆どが高性能爆薬を使用した爆弾テロや化学物質等を混入した高性能爆薬が使用されております。東京オリンピックや全国で行われる各種イベントを成功させるためには官民挙げて爆発物等によるテロに各種の対策を講じて安全・安心を確保する必要があります。日本では、三菱重工業爆破事件等で経験したように、爆発物によるテロ等に特に注意が必要です。これらの対策では、裂傷に対する措置を始めとする多くの現場での救急措置が必要で、中でも特に医学的対応が重視されます。このためには、平素から爆発物テロや関連情報を収集・評価し、物的・人的措置を講じ、教育・訓練を行い、標的化を防止して適切な対応力を養成しておくことが重要です。最新の世界の情報・経験を踏まえて爆発物テロやCBRNテロを含む爆発物災害対策等を見直し各種の厳しい現実を想定した訓練・講習を実施する必要があります。

今回は、講義の他、止血帯の実習や図上演習によるグループ討議を加えた「医療従事者のための爆発物災害対策医療講習会」を下記の通り開催いたします。

■ 講習対象者

救命・救急医師、産業医、病院等医療危機管理担当者、保健所職員、その他講習研修を更新の希望者

■ 認定証発行

講習修了時認定試験を行い「爆発物テロ対策医療責任者認定証（1級）」を発行し当機構での認証を行います。また、日本医師会生涯教育制度 5.5 単位の認定を行います。（オンライン受講者には発行できません）

■ 講習開催日

日 時	受付締切	定員
令和 2 年 9 月 13 日（日）09:00～17:00	9月3日（木）	80 名

■ 細 部

- ・ 医療従事者のための爆発物災害対策医療講習会カリキュラム（案） 付紙 1
- ・ 場 所：ヒューリック浅草橋ビル 3 F ヒューリックカンファレンス ルーム 0 付紙 2
〒111-0053 東京都台東区浅草橋 1-22-16（TEL：03-5822-5971）（JR 浅草橋西口徒歩約 2 分）
- ・ 申 込：「申込書」FAX でお申込み下さい。
オンライン受講希望の場合は E メールにてお申込みください。 付紙 3
- ・ 締 切：先着定員になり次第申込を締め切ります。
申込を締め切った際は、弊機構ホームページに掲載します。
URL：<http://www.nbcr-taisaku.com>
- ・ 順 延：最小催し人員数 20 名以下の場合は延期し順延の通知を致します。
- ・ 費 用：2 万円（NBCR 対策推進機構 個人正会員：1.5 万円、 団体会員：1 万円）
- ・ 連絡先：NBCR 対策推進機構：〒111-0053 東京都台東区浅草橋 2-7-9 大森ビル 2 階
電話：03-5829-6187 FAX：03-5829-6197
e-mail：info@nbcr-taisaku.com メールアドレスを変更しました。
受付担当：執行役員 阿部剛士

■ 医療従事者のための爆発物災害対策医療講習会カリキュラム（案）

日	時 間	科 目	講 師
9 月 13 日 (日)	09:00～09:10	オリエンテーション 弊機構理事長	工学博士 井上忠雄
	09:10～10:00	1 災害と医療対策－爆発物対策の重要性	(公社) 日本医師会 常任理事（災害医療担当） 長島 公之 先生
	10:00～11:00	2 爆発物テロの動向と日本生起の可能性	(公財) 総合安全工学研究所 事業部長 元科学警察研究所部長 中村 順 先生
	11:00～12:00	3 爆発物に対応する新たな医療措置 －爆発物による生体損傷のメカニズム－	東京医科大学 准教授 八王子医療センター救命救急センター長 新井 隆男 先生
	12:00～12:50	休 憩（昼 食）	
	12:50～13:50	4 爆発物災害と医療対策 －止血帯を使用した実習を含む－	東京都災害医療コーディネーター 杏林大学医学部主任教授 救命救急センター長 山口 芳裕 先生
	13:50～14:50	5 爆発物医療対策－消防と医療の連携	弊機構理事長代行、（有）報恩会社長 元東京消防庁防災部長 伊藤 克巳先生
	14:50～14:55	休 憩	
	14:55～15:50	6 爆発物医療対策－図上演習Ⅰ (現場で医療従事者は何をすべきか等討議)	講義：伊藤 克巳 先生 指導：山口 芳裕 先生
	15:50～16:30	7 爆発物医療対策－図上演習Ⅱ (病院での受け入れ準備・対応・措置等討議)	講義：伊藤 克巳 先生 指導：山口 芳裕 先生
	16:30～16:35	休 憩	
	16:35～16:55	8 試 験	
	16:55～17:00	修了証 ならびに 認定証「爆発物テロ対策医療責任者認定証（１級）」授与	

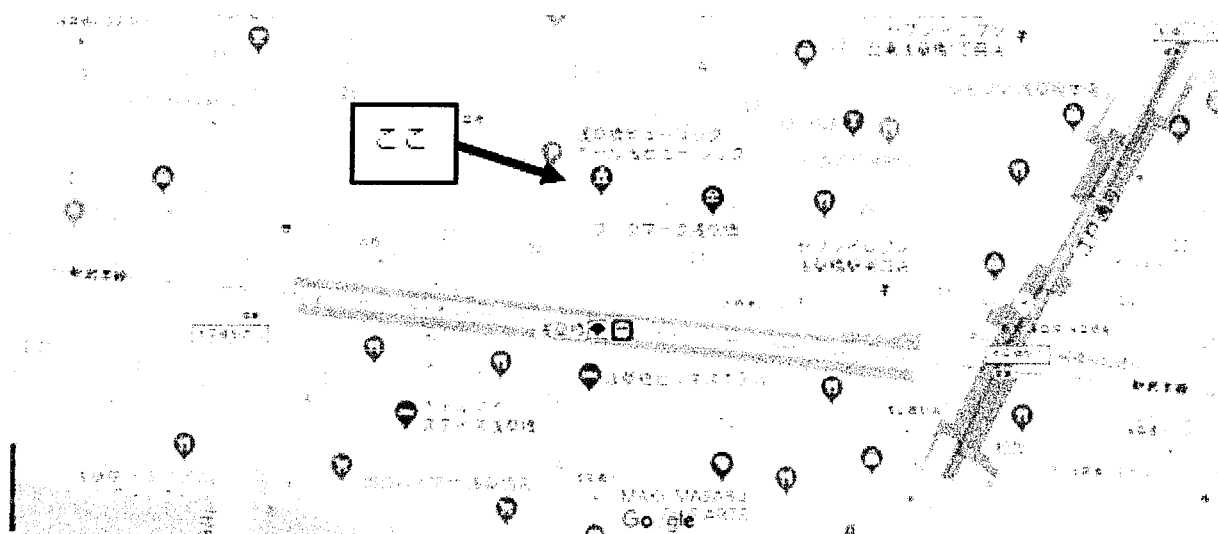
*講師の先生は、止むを得ない事情により変更となる場合がありますので、ご承知おきください。

● 講習会場案内図

ヒューリック浅草橋ビル 3F ヒューリックカンファレンスルーム 0 (JR 総武線浅草橋駅西口徒歩約2分)

〒111-0053 東京都台東区浅草橋 1-22-16

TEL:03-5822-5971



「医療従事者のための爆発物災害対策医療講習会」会場受講専用申込書

申 込 締 切	令和2年9月3日(木) 先着順80名		
申 込 F A X	03-5829-6197		
申込者(団体名等)			
(ふりがな) 参加者氏名	氏 名	所 属	職 名
	()		
	()		
	()		
住 所	〒 自宅 職場 : いずれかを○でお囲み下さい。		
連 絡 先	電話番号 : FAX番号 : e-mail :		
組織区分 該当する箇所を○で お囲み下さい	◆NBCR対策推進機構: 弊機構の個人正会員 ・ 弊機構の団体会員 ◆日本医師会: 所属地区名 ()		
請求書の宛名 ○でお囲み下さい	本人 ・ 別 名 ()		
その他	同一機関から複数名で参加し、取り纏めの担当者がいらっしゃる場合はその方 のご氏名をお知らせ下さい。受講票を纏めてお送りします。 ご担当者役職・氏名		
要望事項			